

# 羽田博樹税理士事務所通信



(はたひろき)

令和6年1月号 vol.111



あけましておめでとうございます。  
元日の朝も、いつものルーティンで早起し、走り始め&初詣を済ませ、スタバに出勤しています((笑))  
今年は、事務所を開業して10年目の節目の年になります。  
これまで出会ってきた方々、これまでの様々な出来事に感謝しながら、また新たな一年を過ごしていきたいと思います。  
本年もどうぞよろしくお願い致します。

## ”走る税理士”が教える今月の税務・会計・法務マメ知識



令和6年1月1日からいよいよ義務化となる”電子取引”にかかる”電磁的記録の保存”  
特に、ECサイトを利用した電子取引が多いのではないのでしょうか。このECサイト利用による保存方法が国税庁より示されました。

### ”ECサイトの”領収書等データの保存対応が明らかになりました”

”電子取引”については、令和6年1月1日以降は、”電子保存”が完全義務化となります。

ECサイトでのお買い物が多い方は、ECサイト上で領収書等データの取引情報が確認できるようになった時点で、電子取引があったとされ、その領収書等データの電子保存が必要になります。今回、国税庁から明らかになった点は以下のとおりです。

- ECサイト上で領収書等データの確認が随時可能な状態である場合には、その領収書データを必ずしもダウンロードして保存しなくてもよい。
- ただし、上の取扱いは、ECサイト側において、検索要件(取引年月日、取引金額、取引先での検索)を満たしている場合に適用可。  
(税務調査で電子データの提示の求めに応じることができ、かつ、基準期間(通常2年前)の売上高が5000万円以下の事業者、又は、電子データを印刷した書面を取引年月日、日付、取引先ごとに整理されたものを提示・提出できるようにしている場合は、検索要件はなくてOK)
- 各税法で定められた保続期間が満了するまで、ECサイト上で領収書等データの確認が可能であることが必要。保存期間満了前に確認できなくなる場合には、その前に、データをダウンロードすること。  
各ECサイトの対応状況を確認された上で、保存方法を検討されてみてください。

### 「今月の本の紹介」

「イラク 水滸伝」  
(高野 秀行 著・文藝春秋)

イラクのアフワールという湿地帯を舞台にした壮大なフィクションです。  
その湿地帯は、権力に抗うアウトローや迫害されたマイノリティが逃げ込む地。謎の古代宗教を信奉するマンダ教徒や、フセインに激しく抵抗した共産主義者、水牛と共に生きる被差別民アダンなどが暮らしています。  
とても怖そうな場所ですが、日本人の冒険家がアフワールの地に溶け込み旅する姿、とてもワクワクして読むことができました。

### 「気まぐれ簡単レシピ」

<鶏団子の白菜スープ>

- ・鶏ひき肉 150g、えのき 1/2袋、白菜 200g
- ・酒 小1、おろししょうが 小1、片栗粉 小1、塩 ふたつまみ、コショウ 適量 (A)
- ・水 500ml、鶏ガラスープの素 小1、塩 小1/3 (B)
- ①えのきを刻む、白菜はざく切り。
- ②鶏ひき肉、えのき、(A)を混ぜる。
- ③鍋に(B)を沸かす。沸騰したら火を弱め白菜を入れ蓋をして3分煮る。
- ④肉団子を丸め落とし、蓋をして4~5分煮る。

【調理師ハタモン】

(連絡先)

TEL 092-791-4296

E-MAIL hata-tax@tkcnf.or.jp

FAX 092-791-4298

〒810-0074 福岡市中央区大手門3-5-10第2井原ビル301号

羽田博樹税理士事務所